

明科いいまち通信

明科いいまち
回覧
発行
毎月

No. 44

安曇野市明科中川手6824番地1

明科支所：62-3001 明科公民館：62-4605

平成29年11月16日発行

今月の明科の事業所・団体紹介

今回は **安曇野市明科青少年市民会議** です

会長
丸山 恭一郎

安曇野市明科地域青少年市民会議は、「明日の安曇野市を担う心身ともに健やかな青少年を育成すること」を目的に、支援活動を行っている団体です。メンバーは、32の加盟団体の皆様と個人会員21名の計53名です。主な活動内容について、ご紹介します。

1 講演会の開催

毎年色々な分野で活躍されている講師をお招きし開催しています。昨年は、穂高地区の青少年育成連絡協議会と共催で、竹内昌彦氏(岡山県岡山盲学校非常勤講師)の「私の歩んだ道～見えないから見えたもの～」と題した講演会を開催しました。

内容の一部をご紹介します。

- ・竹内さんは赤ちゃんの頃片目を肺炎で失明し、小学校低学年でもう片方も網膜剥離で失明、結果若くして全盲になった。早くから見えなくなった事でいじめにあい、無気力にもなり、自殺も考えた事もあったが、それでも逆境を跳ね返してきた。
- ・全盲の自分を支え見守ってくれた家族、恩師、友人達への思い。そしてどんな時も前向きに歩み続ける大切さ。「生きる意味」「命の尊さ」そして「見えないから見えたもの」とは、優しい目と優しい心を周囲に向けられる人になって、人を喜ばせよう。人が集まって来て人は幸せになる。どんな状況になってもそれは必ず出来るという、ユーモアの中にも心強いメッセージあふれる感動の講演会でした。

2 広報誌「いくせい」の発行

当年度の活動状況である、講演会報告、加盟団体の活動状況、当会の非行防止・有害環境浄化活動等について、広報誌を作成し、明科地域全戸に配布しています。

3 街頭啓発活動

「青少年健全育成強調月間」「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」に併せ、「社会を明るくする運動」と連携して、明科駅前では啓発物の配布を行っています。

4 のぼり旗の設置、取替

成人向けビデオなどの自動販売機が設置されている大町・明科線沿いおよび児童・生徒の通学路を中心に、青少年・保護者・地域の方々に注意を促すためにのぼり旗を設置、取替を実施しています。

以上が主な活動内容です。



明科駅前では啓発活動

当会は、サラリーマンが多いため、休日、時間外を利用し活動しております。活動については、あまり高望みせず、できることをコツコツと実施し、少しでも青少年の育成・支援の一助となればと考えております。また、新規会員を募集しております。毎回でなくても空いてる時にご参加いただける方でも結構です。一緒に活動してみませんか！

結びとして、今年も講演会を開催致します。著書「オール1の落ちこぼれ、教師になる」で知られる、宮本延春(みやもとまさはる)氏をお招き致します。

演題は、「オール1先生」からのメッセージ～人は、夢・目標があれば変わるんだ！～

5年程前に明科中学校で、生徒・保護者・先生を対象に実施しましたが、勇気を与えてくれる素晴らしい内容でした。ご都合がつく方は是非ご参加をお願い致します。

今後とも当会にご支援ご協力を宜しくお願い致します。



明科公民館 12月の催し物

明科歴史講座Ⅲ『東山 魁夷と明科』

信州の自然と人をこよなく愛した東山魁夷と明科のかかわりについての講座を開催します。明科高校に寄贈された絵画等も展示します。

日時 12月12日(火) 午前10時から

会場 明科公民館講堂

講師 細川 修 さん・西村 永明 さん

※展示会は12日から18日まで公民館ロビーで開催しています。

**ジャンボかぼちゃ
重量当てクイズ
結果発表!!**

正解は…

49.4Kg

でした!!



今回明科公民館ロビーでおこなったこのクイズ
なんと!! 232通ものご応募をいただきました!!

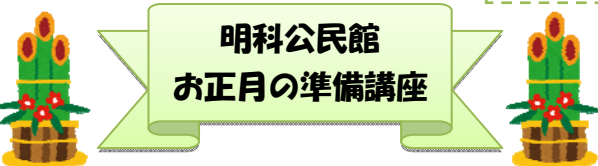
たくさんのご応募本当にありがとうございました!!

「50Kg」と回答された宮田 広子様が1等となりました。

おめでとうございます!



ご家族様とハイポーズ♪



お正月の料理講座

日時 12月 21日(木)

場所 明科公民館 調理室

費用 1,000円 (受講料200円含)

お正月の花を生けよう

日時 12月 26日(火)

場所 明科公民館 創作室

費用 2,000円 (受講料200円含)

いいまちサロンのお知らせ

11月

晩秋ふれあいコンサート

公民館で心と体に温もりを。

日時: 11月28日(火)

10時~

場所: 明科公民館 講堂

参加料: 300円

(お茶請けつき♪)

12月

音喜楽 Boys?

クリスマスコンサート

12月19日(火) 10時~

明科公民館にて…

乞うご期待!!



「いいところあるじゃん明科さんぽ」 始めます!

ウォーキング部会では、健康増進を図り、明科をもっと知る事を目的に、歴史を探索したり、時には 味わったりしながら、気楽に明科のまちをのんびり巡る企画を立てました。名付けて「いいところ発見、生き生きウォーキング『いいところあるじゃん明科さんぽ』」。

第1回目は11月18日土曜日、午前9時15分に明科公民館に集合して、犀川河川敷から南保育園あたりまで、約2時間ほどゆっくり歩く予定です。これに先立ち、10月31日のいいまちサロンでは、市の健康推進課の横山みゆきさんを講師に迎え、室内で歩き方の姿勢を学んだあと、実際に外に出て、あやめ公園のまわりを歩きました。22名ほどで実際に歩かれた方はこれより少なかったですが、少人数ながら楽しく歩くことができ、講師の横山さんから良い講評をいただきました。

ウォーキングは今後2ヶ月に一回程度、参加費は¥100で、この他に移動や食事等で別途必要となる場合もあります。これから寒くなる時期で、外に出るのがおっくうになりますが、一緒に歩いて体の中から暖まりませんか?



さんぽとは言え、準備運動は大切です!



私達と明科をさんぽしてみませんか?

明科たなか(まね)



・安曇野はなんと美しかったことか・
東山魁夷画伯文学記念碑

昭和45年(1970年)5月12日安曇野は北アルプス連峰をくつきりと望める五月晴れ。東山魁夷は交友で文豪の川端康成、井上靖と共に長峰山に立った。
日本を代表する三人の文化人は、その絶景に息を呑み、感動を覚え、「安曇野ここでは人間は自然と合唱しなければいけない」と提言し
『残したい静けさ美しさ』と残した。
特に東山は、後に明科高校の生徒からの手紙がきっかけで、高校との交流が始まり、数多くの作品や書籍を明科高校に寄贈している。
そして、明科高校には書簡の一節を魁夷自身が墨字でしたためた「次代を荷う」の書が贈られ、これを刻んだ記念碑が、開校5周年記念として建立された。



明科高校の記念碑

その後町は、平成7年9月に町制施行40周年記念事業で「安曇野を想う」の文学記念碑を長峰山頂に建立し、同年完成になった「天平の森」で式典を開催した。
日本画の大家で、東宮御所(現赤坂御所)の壁画・皇居新宮殿の壁画・唐招提寺の障壁画などを手掛けた偉大な画家の記念碑がこの小さな町に2つも存在しているのである。
碑文の基である直筆の墨字の書は極大な価値がある。
本来画家なので、全国に多くの絵画は在るが、直筆の書は数点と言われ、値が付けられないと言われている。
晩年画伯は「あの長峰山からの光景を描きたかった」と何度も言われたそうである。その意は東山と関係の深い長野市在住の斎藤俊雄画伯に引き継がれ、大作が完成している。
小生も東山画伯妻女のすみ夫人の案内などで少なからず東山画伯や文学碑建立に係わりを持ったことは生涯の宝である。もうすぐ東京オリンピックの年が来る。開催年2020年はくしくも三巨匠が長峰山に立つて50年の節目であり、市制施行15周年でもある…。



長峰山頂の記念碑

※ 本年12月12日(火)に元明科高校校長細川修氏と不肖小生により「東山魁夷と明科」と題して、明科公民館で講演会を開催します。
具体的なエピソードなども踏まえながら、より興味と感動を覚えらる講演にしたいと考えておりますので、是非お越しください。
2017.11 郷土塾「出水庵」 永峰

明科地域文化祭が明科公民館で盛大に開催されました。見事な菊花に始まり、心のこもった展示作品、1年間の練習の集大成の芸能発表など、地域の皆様の熱い思いの結集した文化祭となりました。皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

明科地域の文化祭が開催されました。



公民館入口に展示していただいた見事な菊花



「人は、夢・目標があれば変われるんだ！」
オール1先生
からの
メッセーじ

(1P事業所紹介より)

日時：平成29年12月9日(土)
14:00~15:30

場所：明科公民館 講堂

入場無料です、直接現地へお越しください。
多くの皆様のお越しをお待ちしております。



日々の練習の成果を...

~ウガンダからのお客様~

アフリカ東部のウガンダから農業機械を研究する技官のオルクート・サミュエルさんと、女性の地位向上に取り組むNGO創始者のアグネス・アピア・アティムさんが来日し、えべやを訪ねていただきました。えべやの施設を見学し、交流室のほっこりる一むで組合員と交流しました。おはぎ作りに初めて挑戦して喜んでくださったり、五平餅やおやきなど日本の味をととても楽しそうに味わっていただきました。有意義な交流が出来るととても嬉しい時が過ごせました。



最後はみんなで記念写真♪

明科いいとこ撮ろうかい!!
受賞作品展示のお知らせ。
今年の写真コンクールの受賞作品を明科公民館ロビー西側において展示を行っております。
是非一度ご覧ください。



編集後記

・晩秋・・・落ち葉↓落ちる↓枯れる↓歳をとる↓終わる↓永眠・・・そんな連想をするこの頃です。人生ははかない。正月はカニでも食べて元気を出そうと思えます。(や)

・晩秋...といえは『葉っぱのフレディ』という絵本を思い出します。秋の山が黄金色に輝くころになると、この本を引っ張り出します。とても温かな心になる絵本です。皆様にも紹介したい!(す)

・晩秋...と言えば!!山も枯れ山になり、物寂しい気分になる季節です。しかしながら、桜前線の反対に南に向かえば秋を長く楽しめます。さあ、今秋も一人旅の時間が始まります!!南へ!!(う)

毎月第3日曜日は

家庭の日 です

~家族と一緒に過ごしましょう~

家庭の日には、優待制度が利用できる店舗・施設等があります。

詳しくは「長野県青少年育成県民会議」ホームページ <http://himawari-nagano.jp/>まで。